



平成20年度予算が決定

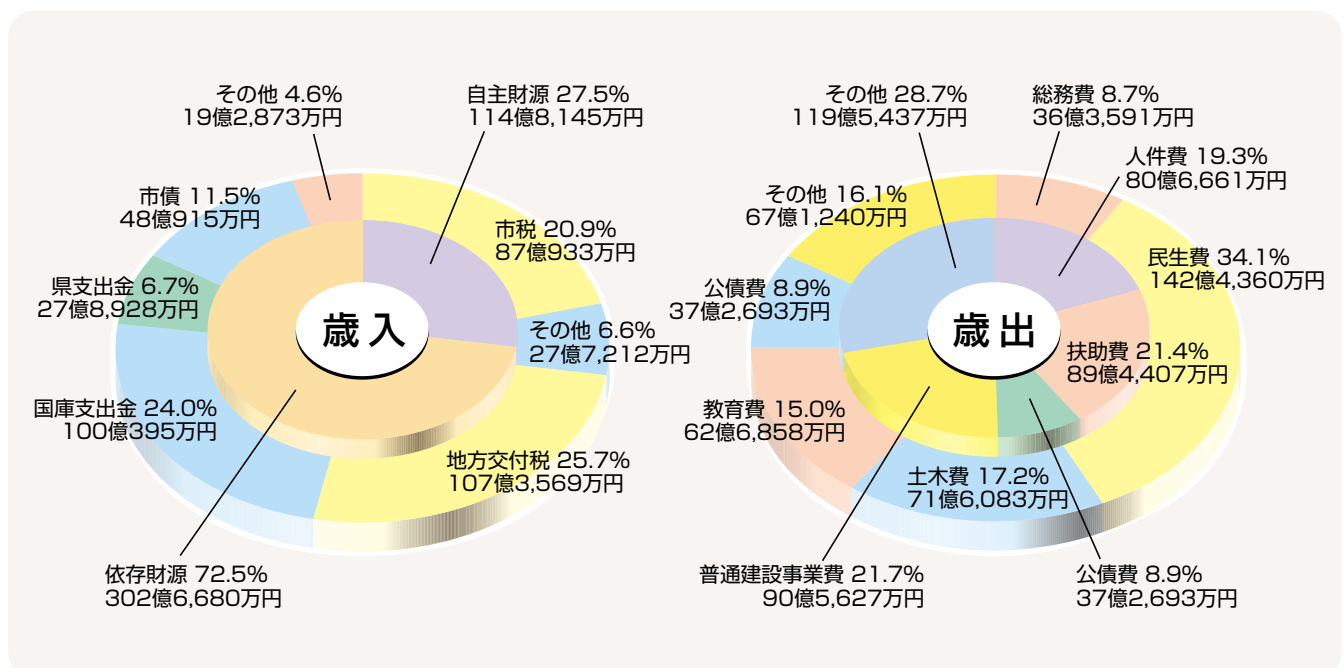
第32回うるま市議会定例会で、平成20年度の一般会計予算・特別会計予算が可決されました。予算規模は、718億5,960万円で、前年度に比べ9.1%の減額となりました。

単位（金額：万円、伸び率：%）

区分	20年度当初予算額	19年度当初予算額	比較	伸び率	
一般会計	4,174,825	4,279,887	△105,062	△2.5	
特別会計	国民健康保険特別会計	1,543,098	1,533,869	9,229	0.6
	老人保健特別会計	73,414	797,179	△723,765	△90.8
	後期高齢者医療特別会計	71,176	0	71,176	皆増
	公共下水道事業特別会計	330,950	372,552	△41,602	△11.2
	介護保険特別会計	632,445	578,503	53,942	9.3
	農業集落排水事業特別会計	1,765	1,751	14	0.8
	小計	2,652,848	3,283,854	△631,006	△19.2
水道事業会計	358,287	343,039	15,248	4.4	
合計（予算規模）	7,185,960	7,906,780	△720,820	△9.1	

このうち一般会計予算を款別（目的別）及び性質別に分析すると、次の円グラフのとおりです。

一般会計予算 417億4,825万円



◎予算の特徴

平成20年度一般会計の予算は417億4,825万円で、前年度の当初予算と比較して10億5,062万円、率にして2.5%の減額となっています。

なお、平成20年度の予算編成は、歳入の根幹である市税や地方交付税の増加が見込まれるものの、歳出においては、扶助費や公債費などが増加し、人件費や普通建設事業及び各種補助金の減、事務事業の見直しなどを行いました。予算編成は厳しく約9億円余りの基金を取り崩して、収支の均衡を保っております。